

なんとおせつ会通信

なんとおせつ会設立総会

なんとおせつ会設立総会が開催され会員約50名の参加をいただきました。総会では、委嘱書の交付、規約の承認、会長に田中南砺市長が選出され、平成23年度の事業計画が承認されました。来賓として武田慎一県議会議員を迎え祝辞をいただきました。事終了しました。

総会終了後には記念講演が行われ、先進地である伊那市保健福祉部社会福祉課主幹結婚推進係長八幡善弘氏を講師として『結婚活動支援における地域や個人の役割』と題して講演をいただきました。

市長挨拶の要旨

南砺市では、この4月から少子化や若者の定住化促進対策の一環として結婚活動支援事業『あなたと私を結ぶ赤い糸プロジェクト』をはじめました。

少子化の大きな要因は、若者の未婚化と晩婚化だと言われています。南砺市の婚姻率は、千人当り3,54人と富山県内10市の中でも最低であり、30代前半男性の約半数が、女性の場合でも3割近くが未婚となっています。

そこで婚活倶楽部などを5月に創設し、これまで月2回程度の婚活イベントを実施してきました。毎回複数のカップルが生まれています。結婚へのアプローチには、地域や地区から婚活を支援していくムード作りが大切となります。その重要な位置づけが『なんとおせつ会』であり、会員の皆さんの大きなお力添えを今後ともお願いいたします。

記念講演会の要旨

これまで私は、結婚についてあまり深く考えず、普通に皆がするものだと考えていました。

あくまで結婚は独身者本人がするもので、私たちが結婚するものでもなく、させるものではありません。独身者が何を考え、何を求めているのか。このことを理解し、互いに納得して初めて対話ができるようになります。

人は皆「素敵な人」、「カッコいい人」と結婚したいと願っています。また、このことは当然だと思いますが、自らが魅力のある人間にならなければ叶う

NANTO OSEKKAI
なんとおせつ会
婚活応援団

2011. 8月
(創刊号)

発行元
なんとおせつ会事務局
南砺市役所市民協働課
婚活支援係

〒932-0231
南砺市山見 1739-2
井波コミュニティプラザ 2階
南砺市協働のまちづくり支援センター内

Tel 23-2036
Fax 82-0170
http://www.aip48.jp/



ものではありません。今は、これまでとは違い、自分自身に何が足りないか分からず結婚まで至らないケースが多いのではないかと感じています。伊那市では、このことを踏まえた取り組みを行政自らが主体となり総合的な結婚支援を実施することになりました。

婚活支援には六つの柱があります。①いなし出合いサポートセンターの開設 ②結婚支援対象者の年齢設定別による支援施策の実行 ③既存の結婚支援組織(伊那市社会福祉協議会、伊那市商工会議所青年部、JA上伊那)各団体の特色を活かした協力体制をとっている。④企業等協賛団体による結婚応援体制 ⑤市民の意識向上啓発活動の実施 ⑥伊那市発、広域連携体制の構築を進めています。

出合いサポートセンターの登録は、個人、法人、メルマガの三種類があります。結婚相談業務については、お相手(異性)からの目線と統計による説明を行い、結婚観診断も行っています。

設立総会開催 7/10 (南砺の日)

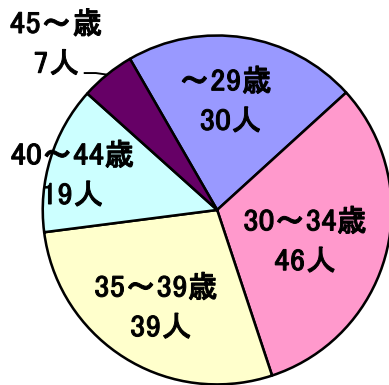


婚活倶楽部なんと加入者数

婚活倶楽部なんと加入者数は、141名になりました。(8月17日現在) 年齢別の分布についてはグラフをご覧ください。

設立総会以降、「おせっ会さんから紹介してもらった」と婚活倶楽部なんと加入希望者の方が紹介者(なんとおせっ会)の名刺をお持ちになられて何人か訪ねて来られました。会員の皆様には積極的に活動していただいていることを知り、大変感謝いたしているところです。今後は、婚活倶楽部なんと会員200名を当面の目標に、さらなる会員獲得を目指してまいります。

婚活倶楽部なんと加入者 年代別分布表



◆ 8月17日現在の加入者数は141名です。

婚活倶楽部第5回イベント開催

7月31日に「AIP48あいせきバスツアー」を開催しました。高山への日帰りバスツアーで、23名の会員にご参加いただきました。雨がパラパラと降った場面もありましたが、大きな天候の崩れもなく旅行を終えることができました。



飛騨の里でグラスアートの写真立て作りをしたり、まつりの森では高山まつりの祭屋台やからくり人形を見学したり、高山市内をグループ散歩したりして、交流を深めました。皆さん始めは少し緊張気味でしたが、一日を共に行動することで少しずつでしたが打ち解け合ったようでした。このイベントでは2組のカップルが誕生しましたが、事務局としても本当にうれしいことです。今後も未婚化・晩婚化の改善や少子化対策のため、一組でも多くのカップルが誕生するように頑張りますので、ご協力お願い申し上げます。

おせっ会さん紹介

8月7日に南砺市井口地域で「つばきの郷赤祖父夏まつり」の一環として出会いイベント「赤祖父の中心で愛を叫ぶ！」が行われました。この企画の中心的存在なのが井口地域・脊戸川康子さんです。

この日は、男女各11名の参加があり、丸太切り選手権、キューピット作戦、打ち上げ火花観覧などが行われ、3組のカップルが誕生しました。



息子の貴史さんも幼なじみの真紀さんとの夏まつりで再会し、今年3月に結婚したことからこのイベントを企画されました。

脊戸川さんは、南砺市商工会で広報委員長も努めるなど日頃から地域活動にも積極的に参加されています。

趣味は、ゴルフ、ビーチボール、スキーと多彩ですが、特に山登りが好きで最近、大日岳、西穂高にも登山したとのこと。

おせっ会さんとして、これからの抱負はどの問いに対しては、結婚するには、まずは出会いがなければ交際が始まらないので、きっかけ作りのお手伝いをしたいと語っていただきました。

南砺市では、市内で開催される出会いイベントについて10万円を限度として補助金を交付いたします。詳しくは、市民協働課婚活支援係までお問い合わせください。